

事業番号	05 04 15	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域生活定着促進事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	地域福祉課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 3 福祉を支えるサービス体制の充実			E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H22 ~		

1 事業の概要

目指す姿	高齢又は障がいにより自立困難な刑務所等矯正施設出所者の社会復帰を支援を通じ再犯防止を図り、犯罪のない社会及び犯罪に強い社会を実現する。					
現状	○受入先がない高齢者又は障がいを抱え自立が困難な者は約1,000人/年(平成18年法務省特別調査) ○65歳以上の満期釈放者の5年以内刑務所再入所率は約70%、65歳以上の高齢再犯者のうち約4分の3が2年以内に再犯に及んでいる。(平成19年度版犯罪白書)					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら支援することが効果的であるため。 セーフティネット支援対策等事業費補助金交付要綱、地域生活定着支援事業実施要領				
事業内容	① 成果目標(H25)					
	○高齢又は障がいにより自立困難な刑務所等矯正施設出所者の社会復帰を支援し、出所後も地域で安定した生活が送れるよう、適切な支援を行う。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)
	地域生活定着促進事業	委託	・コーディネート業務 出所後の受入先施設等の調整 ・フォローアップ業務 出所者の受入施設等への助言 ・相談支援業務 上記の支援終了後、再び支援が必要となった場合等に、本人及び関係機関の相談に応じ、訪問等による支援を実施 委託先(一般社団法人 長野県社会福祉士会)	25,000	25,000	25,000
	合計			25,000	25,000	25,000

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	7,892	17,000	25,000	25,000			目標	成果	達成状況	
		補正予算					コーディネート業務件数	24件	10件	28件	達成	28件
		合計(A)	7,892	17,000	25,000	25,000	フォローアップ業務件数	11件	5件	18件	達成	18件
	Aの財源	国庫支出金	7,846	17,000		25,000	相談支援業務件数	1件	10件	1件	未達成	2件
		県債										
		その他(繰入金等)	26		25,000							
		一般財源	20	0	0	0						
	決算額(B)	2,597	17,000	25,000								
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20							
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	1,652							
概算事業費(B(A)+C)	4,249	18,652	26,652	26,652								

目標に対する成果の状況	<p>コーディネート業務及びフォローアップ業務の件数が前年度実績及び目標を上回り、出所者の社会復帰支援に一定以上の役割を果たした。</p> <p>相談支援業務の件数については、国が定める計上方法に変更(窓口で相談を受け助言を行った件数→相談を受け面接・訪問等による支援を行った件数)があり、変更前に定めた目標に対して成果が下回った。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 高齢あるいは障がいにより自立困難な刑務所等出所者の社会復帰を引き続き支援する。
--------------------	--